

Technical Report ハードロックII

File No. TR331633R1

Title 各種物性評価

Grade デンカ DK550-003

Issue 2017. 3. 27

デンカ DK550-003 各種物性測定結果報告書

1. 概要

本技術資料は、デンカ DK550-003R、デンカ DK550-003W およびデンカ DK550-003S に関する各種物性をまとめたものである。

2. 試験内容

2. 1. 供試体

各種樹脂物性および接着特性に関して、下表に示す試験方法に従い試験体を作製・養生し、供試した。また、試験体の作製および養生は全て $23\pm 2^{\circ}\text{C}$ 雰囲気で行い、1 日引張せん断接着強さに関してのみ 1 日、それ以外の試験項目については 1 週間養生を行った。温度別硬化時間に関しては、温度上昇法にて硬化時間および可使時間を測定した。

なお、全ての試験において、A 剤 : B 剤 = 1 : 1 (質量比) の割合にて計り取り、よく混合して用いた。

2. 2. 各種樹脂物性および接着特性確認試験結果

各種樹脂物性および接着特性を表 1 に示す。なお、測定は特に記載のない限り、すべて $23\pm 2^{\circ}\text{C}$ の試験室内で行った。

表 1 デンカ DK550-003R、W および S の各種樹脂物性および接着特性確認試験結果表

項目	単位	デンカ DK550-003			試験方法等
		R (標準タイプ)	W (速硬化タイプ)	S (遅硬化タイプ)	
粘度	mPa・s	A : 264 (15°C) B : 276 (15°C)	A : 528 (5°C) B : 544 (5°C)	A : 218 (25°C) B : 222 (25°C)	JIS K 6833
圧縮強さ	N/mm ²	79.6	78.9	76.5	JIS K 7181
引張強さ	N/mm ²	44.1	42.4	32.6	JIS K 7161
曲げ強さ	N/mm ²	66.4	66.1	52.0	JIS K 7171
引張せん断 接着強さ	N/mm ²	11.2	12.7	19.6	JIS K 6850 (SS400)
コンクリート 付着強さ	N/mm ²	4.2 (母材破壊)	4.2 (母材破壊)	4.0 (母材破壊)	建研式

2. 3. 温度別硬化特性確認試験結果

各グレードにおける温度別硬化特性例を図1、2および3に示す。なお、硬化時間および可使時間は温度上昇法にて測定した。

図1 デンカ DK550-003R の温度別硬化特性例

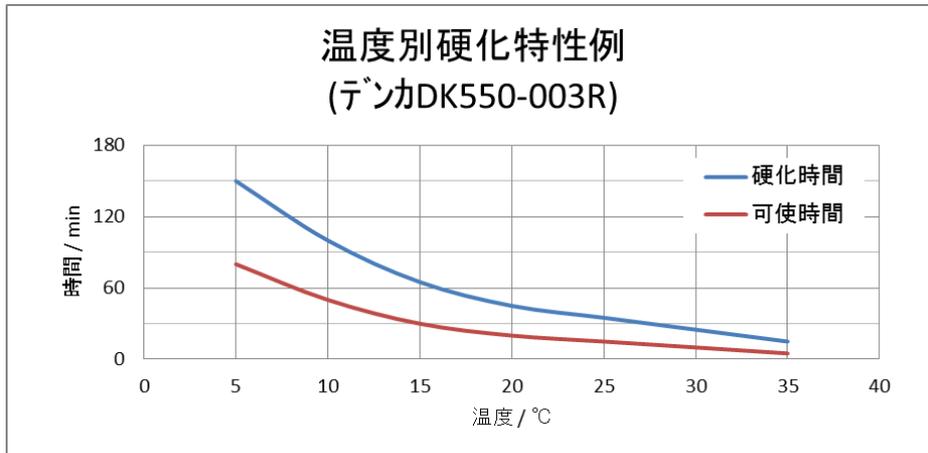


図2 デンカ DK550-003W の温度別硬化特性例

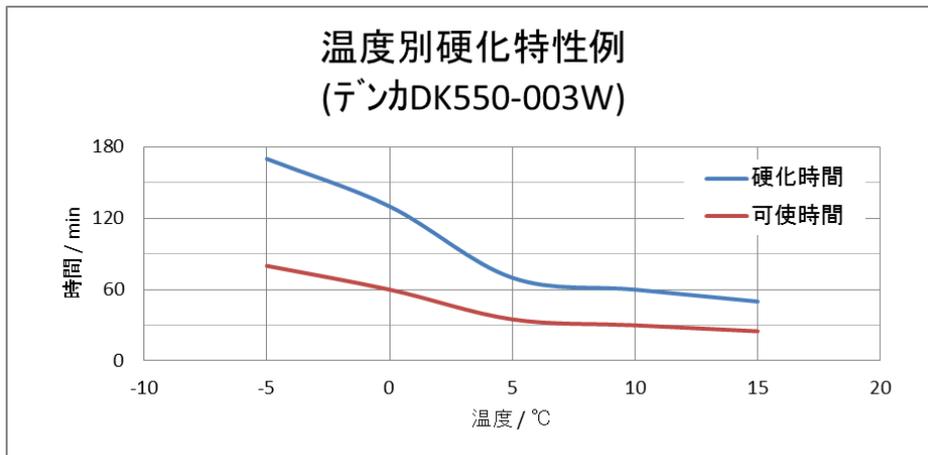
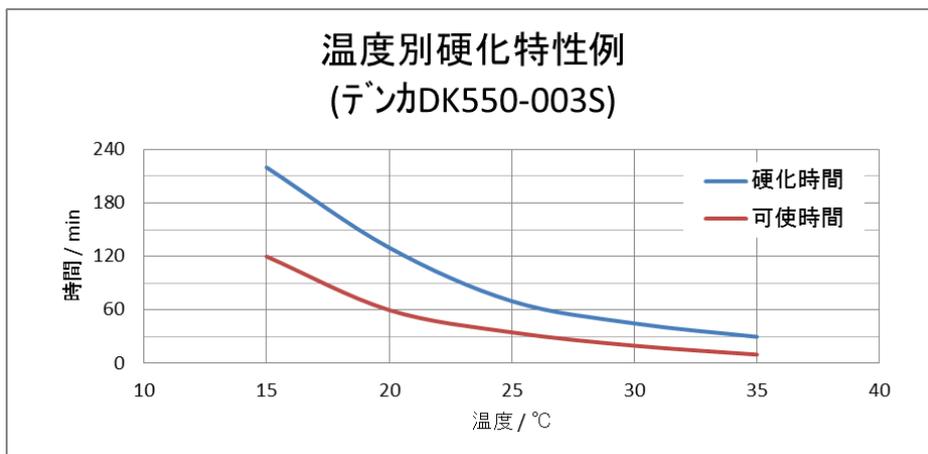


図3 デンカ DK550-003S の温度別硬化特性例



お問い合わせ

デンカ株式会社 渋川工場 電子材料研究部

TEL : 0279-25-2181

FAX : 0279-25-2462

◇データ等記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性について貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。これらの資料は、弊社の担当部門にご用意してありますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。